



2050
低炭素ナビ

日本版 2050 低炭素ナビのエクセル集計表形式をインストール・起動するには？

- i) インターネットからインストールした場合
(<http://www.2050-low-carbon-navi.jp/web/jp/index.html#excel> にてダウンロード可能)、「エクセル集計表版」の項目における、「エクセル集計表ツール」アイコンをクリックしてエクセルファイルをダウンロードし、使用するパソコンに保存します。USB ドライブや CD を使用する場合、フォルダ内のエクセルファイルをコピーし、使用パソコンに保存します。
- ii) エクセルファイルを開きます。
- iii) 「コントロール」シートをクリックし、開きます。
- iv) マニュアルのバーより「数式」を選択し、クリックします。「算出方法」を選択し、「マニュアル」をクリックします。この操作により自動計算機能を解除します。キーボード上で「F9」キーを押すと選択したオプションに基づき、再計算されます。
- v) 「コントロール」シート上で、社会シナリオ設定と需給両方のセクターについて選択できます。
 - A 列から D 列：セクター別シナリオに影響を与える技術、エネルギー効率、エネルギー使用行動に関する要素の選択；
 - E 列：利用者が選択する努力レベル；
 - F 列：E 列で選択した努力レベルに相当するレベルの上限（概ね 4 又は D と表記。例外的に 5 或いは E および 2 と表記）；
 - 列 H から L：E 列のレベル設定に対する解説；
 - T 列から AD 列：エネルギー需給の算出結果。ここでは、「一次エネルギー供給」、「セクター別総最終エネルギー消費量」、「燃料別総最終エネルギー消費量」の算出結果が表示されます。
 - AF 列から AP 列：発電量算出結果
 - AR 列から BB 列：排出量および費用算出結果。ここには、「1990 年比の排出量」および「一人当たりの年間総費用（2010 年円価）」が表示されます。
- vi) H 列から L 列にあるオプションから一つを選び、オプションの数値（例：4）を E 列にある相当セルに入力します。社会シナリオ（E5 セル）については、A、B、C、D、E から選択可能です。再生可能エネルギーを除くその他のシナリオ（太陽光発電、陸上風力発電、洋上風力発電、浮体式風力発電、中小規模水力発電、地熱発電、

海洋発電) および現存する原子力発電所については、小数点以下の値を入力できません (例: 従来型発電所の燃料ミックスとして E10 セルに 1.2 を入力、旅客輸送行動として E21 セルに 2.5 を入力)。再生可能エネルギー (E12 セルから E18 セル) および既存の原子力発電所 (E5 セル) には、小数点以下の値は 1 から 4 の間の値は入力可能ですが、4 から 5 の間の値を入力することはできません。「5」のみ入力が可能です。

- vii) E 列の項目を全て選択したら、キーボード上で F9 を押します。低炭素ナビゲーターが計算を行います。下部にあるバーの右側に、計算の完了率がパーセント値で表示されます。計算がすべて完了すると、結果が T 列から AD 列、AF 列から AP 列、AR 列から BB 列の右側に表示されます。